

令和3年度事業報告

I はじめに

令和3年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、発注者が休業するなどの影響もあり、請負・委任の契約額は307,903千円(前年度比2.4%減)となりました。一方で、派遣事業の契約金額は76,132千円(同19.2%増)となり、併せて384,035千円(同1.3%増)となりました。派遣事業においては、就業延人員、契約金額とも前年度に引き続き増加となっており、着実に実績を伸ばすことができました。

また、安全・適正就業については、事故発生状況が傷害・損害合わせて7件となり、前年度より7件減となりました。

以下、令和3年度の事業状況について報告いたします。

II シルバー人材センター事業

1 事業目標と実績

令和3年度の事業目標は、会員数1,200人、総事業契約金額527,864千円、就業延人員93,800人日、就業率84.0%、事故件数0件と設定いたしました。実績は、会員数941人、総事業契約金額415,327千円、就業延人員70,076人日、就業率67.7%となりました。また、事故件数は7件となりました。

2 具体的事業

(1) 就業開拓・提供事業

- ① 水戸市主催のボランティア活動に参加し、地域への貢献とセンター事業のPRを行いました。
- ② センターのホームページの充実を図り、センター紹介、会員の入会案内、利用方法等について、市民や利用者に分りやすく最新の情報が提供できるよう努めました。
- ③ 一般労働者派遣事業（茨城県シルバー人材センター連合会からの委託事務として実施）に取り組み、適正就業等の推進を図るとともに、幅広い就業の開拓と就業提供に努めました。

一般労働者派遣事業

契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額
101件	168人	15,477人日	76,131,603円
(対前年度比) 142.2%	105.7%	127.7%	119.2%

- ④ 就業機会を会員に広く提供するため、就業情報を掲載した「かわら版」を毎月発行しました。
- ⑤ 就業期限の設定に関する基準によるワークシェアリングを実施し、公平な就業機会の提供に努めました。
- ⑥ 福祉・家事援助、訪問介護サービスでは、会員の長年培った経験知識等の長所を生かした、高齢者ならではの細やかなサービス提供をPRして受注の拡大を図り、女性会員の就業確保に努めました。
- ⑦ 水戸市子育て支援・多世代交流センター（大町・本町）の運営においては、新型コロナ

ナウウイルス感染症の影響により、休館をした時期もありましたが、感染症対策を徹底し、利用者に喜んでもらえるよう運営に努めました。また、会員の就業機会の確保に努めました。

- ⑧ ファミリーサポートセンター事業は、「仕事と子育ての両立」「育児負担の軽減」などを目的に、利用者と協力者を繋ぐ紹介や相互援助活動の調整を行い、子育て支援の充実に努めました。
- ⑨ 高齢者世帯生活サポート事業、地域ニーズに対応する事業として始まった「おたすけ隊」及び「くらし応援隊」は、ボランティア意識の高い会員の協力により自主事業として継続しました。

(2) 調査事業

- ① 毎月の就業実績を理事会等に報告し、事業運営の資料としました。
- ② 適正就業の実施により長期間就業者の状況を把握し、全会員への情報提供を行いました。

(3) 相談事業

- ① 高齢者の就業等に関する相談を事務局窓口で随時行いました。
- ② 入会を希望する市民に対して、センターの説明会を毎月第2金曜日に開催し事業概要等を説明した後、即日の入会希望者には登録手続と理事面接を行いました。加入会員の承認については、面接記録を添付して理事会に提案しました。
- ③ 継続的業務の施設の管理や清掃、新規の受注業務については、かわら版を通じて公平な就業情報の提供に努めました。また、応募者多数の場合は、安全・適正就業委員会により選考面接会を開くなど、適正にワークシェアリングを実施しました。

入会説明会、入会手続及び概説講習・理事面談

入会説明会		入会の手続き及び理事面談	
参加人数	132人	参加人数	118人

(4) 研修・講習事業

① 高齢者活躍人材確保育成事業

茨城県シルバー人材センター連合会との共催で、登録を希望している方を対象に人手不足分野や現役世代を支える分野での就業に必要な能力を身に付ける講習を実施しました。

高齢者活躍人材確保育成事業（県シ連主催）

講習名	講習期間	日数	受講者数	会場
施設管理スタッフ	R3. 6. 28～30	3	8人	内原市民センター

② 会員研修

就業に必要な知識や技能の向上を図るための高齢者活躍人材確保育成事業で行う講習会の案内をしましたが、新型コロナウイルス感染症の関係で中止となった講習会も

ありました。

講習受講者助成金交付として、チェーンソー及び刈払機を使用するための外部講習を受講した会員に対し、助成金を交付しました。

講習名	受講助成者数	助成額
チェーンソー作業従事者特別教育講習	12人	120,000円
刈払機取扱作業安全衛生教育講習	5人	25,000円

③ 訪問介護員定例会・訪問介護員講習会

介護保険事業に従事している会員に定例会を開催し、倫理と法令遵守の徹底を図るとともに、意識啓発のための資料を配布し、技能・知識の向上に努めました。

訪問介護員定例会

開催日	内 容	開催場所	参加人数	講 師 等
R3. 11. 10、 11. 11	新型コロナウイルス感染症対策について	福祉ボランティア会館	25人	茨城県衛生研究所 永田紀子氏
R4. 1. 19、 1. 20	「認知症の人の介護」について	市国際交流センター	17人	茨城県立中央病院 市毛智佳子氏

訪問介護員講習等（他機関主催）

開催日	内 容	開催場所	参加人数	主催・講師等
R3. 1. 18	業務継続計画作成の具体的な進め方、作成における重要ポイント	オンライン	1人	厚生労働省 老健局 老人保健課
R3. 2. 15	介護保険セミナー（介護サービス事業所管理者等研修会）	オンライン	1人	水戸市介護保険課
R3. 3. 7、 3. 11	令和3年度水戸市介護サービス事業者向け集団指導	オンライン	2人	水戸市福祉部 福祉指導課

(5) 普及啓発事業

- ① 茨城県シルバー人材センター連合会と協力し、新聞各社に会員募集の全面広告を掲載し会員募集に努めました。
- ② ボランティア活動として、例年の水戸市主催の桜川水系クリーン作戦に会員及び役職員が参加し清掃活動を行いました。
- ③ センターのホームページにおいては、大町及び本町の子育て支援・多世代交流センター及びファミリーサポート事業とリンクを張り、利用者や市民に対して最新の必要な情報が効果的に提供・発信ができるよう努めました。
- ④ 水戸市みとの魅力発信課と協力し、広報みと9月1日号に特集記事が掲載されました。市内全戸に配布され、入会案内や仕事の依頼方法などについて紹介しました。
- ⑤ 水戸市が提供している茨城放送「マイタウン水戸」に会員・職員が出演し、会員募集をテーマにお話ししました。

ボランティア活動

活動日	主催者	活動名	内 容	活動場所	参加数
3.11.6	水戸市	桜川水系クリーン作戦	桜川・逆川の清掃活動	水戸市	22人

(6) 安全・適正就業推進事業

① 会員の就業に当たっては安全就業を優先し、各種啓発活動を通して事故件数0件を目指しましたが、傷害事故が1件、賠償事故が6件発生しました。

会員の就業時や就業現場途上時における万一の事故に備え、引き続きシルバー人材センター団体傷害・総合賠償責任保険に加入しました。

② 職群班の会議では、安全保護具の着用や熱中症対策の啓発に努めました。

③ 発注者の要望、苦情に迅速・適正に対応し、発注者の信頼確保に努めました。

④ 安全・適正就業委員会により毎月選考面接会を開くなど、適正にワークシェアリングを実施しました。

安全・適正就業委員会

会議名	開催日	内 容
第1回安全・適正就業委員会	R3.4.20	1) 令和2年度事故発生状況について 2) 令和3年度安全適正就業の活動計画について 3) 就業決定後における早期辞退者の減点期間について 4) 安全・適正就業スローガンの決定について 5) 安全就業だより5月号の発行について
第2回安全・適正就業委員会	R3.6.4	1) 令和3年度安全・適正就業強化月間の取組計画について 2) 安全等講習会の計画について 3) 安全就業だより7月号の発行について
第1回安全パトロール	R3.7.7	刈払い作業現場2カ所
第3回安全・適正就業委員会	R3.8.18	1) 令和3年度第一四半期事故発生状況について 2) 安全パトロールの実施結果について 3) 接遇等講習会の計画について 4) 安全・適正就業スローガンの表彰について 5) 安全就業だより編集担当指定及び10月号の発行について 6) 熱中症対策について
第4回安全・適正就業委員会	R3.12.1	1) 令和3年度事故発生状況について 2) 植木剪定作業における就業規定違反に係る関係者事業聴取結果について 3) 就業規定違反に係る今後の対応方針について 4) 熱中症死亡事故を踏まえた発生防止対策について 5) 12月安全パトロールの実施について 6) 安全就業だより1月号の原稿内容について 7) 接遇講習会の実施可否等について

第2回 安全パトロール	R3.12.22	施設管理、清掃作業現場4カ所
第5回安全・適正 就業委員会	R4.3.2	1) 令和4年度安全・適正就業委員会の活動計画について 2) 選考会における共通調査事項加減点の考慮期間について 3) 安全就業だより6月号の原稿内容について 4) 刈払機及びチェーンソー使用作業の要件について

会議名	開催場所	開催日
就業会員選考会	会議室D他	4/14, 5/19, 6/16, 7/14, 9/15, 10/13, 11/17, 12/15, 1/19, 2/16, 3/16

Ⅲ 法人管理事業

1 総会、理事会の開催

令和3年度の総会、理事会を次のとおり開催しました。

(1) 総会の開催

会議名	開催日・会場	内 容
令和3年度 定時総会	R3.6.17 内原市民セン ターホール	報告第1号 令和3年度事業計画について 報告第2号 令和3年度収支予算について 報告第3号 令和2年度事業報告について 議案第1号 令和2年度決算報告の承認について 監査報告 議案第2号 公益社団法人水戸市シルバー人材センター役員の選任 について

(2) 理事会の開催

会議名	開催日	内 容
第1回定時 理事会	R3.5.28	議案第1号 令和3年度定時総会の開催について 議案第2号 令和2年度事業報告について 議案第3号 令和2年度決算報告について 監査報告 議案第4号 役員の選任について 議案第5号 一般表彰及び会員表彰について 報告第1号 会員入会承認方法について 報告第2号 令和3年5月入会者について 報告第3号 各委員会の会議報告について その他(1) 令和3年度定時総会の役割分担について その他(2) 役員賠償責任保険料について その他(3) 入会説明会担当について
第1回臨時	R3.6.17	議案第6号 常務理事の選定について

理事会		
第2回定例理事会	決議があったとみなされる日 R3. 9. 28	報告第4号 業務報告について 報告第5号 令和3年6月、7月、8月の入会者について 報告第6号 各委員会の会議報告について
第3回定例理事会	R3. 12. 16	議案第7号 個人情報保護に関する規程の一部を改正する規程について 議案第8号 令和3年12月入会希望者会員加入の承認について 報告第7号 中間監査報告について 報告第8号 業務報告について 報告第9号 令和3年9月、10月、11月の入会者について 報告第10号 各委員会の会議報告について
第4回定例理事会	R4. 3. 17	議案第9号 職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定について 議案第10号 職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 議案第11号 職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 議案第12号 地域班長制度の廃止について 議案第13号 令和4年度事業計画について 議案第14号 令和4年度収支予算について 議案第15号 役員賠償責任保険契約の締結について 報告第11号 各委員会の会議報告について

2 経営会議、専門委員会の開催

(1) 経営会議

会議名	開催日	内 容
第1回経営会議	R3. 5. 25	1) 令和3年度定時総会の開催について 2) 令和2年度事業報告について 3) 令和2年度決算報告について・監査報告 4) 役員の選任について 5) 一般表彰及び会員表彰について
第2回経営会議	R4. 3. 15	1) 職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定について 2) 職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 3) 職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 4) 地域班長制度の廃止について 5) 令和4年度事業計画について 6) 令和4年度収支予算について 7) 役員賠償責任保険契約の締結について

(2) 専門委員会

ア 債権管理回収委員会

積極的に未収金の回収を実施し、また未収金の未然防止に努めたことにより、一定の成果を得ることができました。

イ 広報委員会

「水戸シルバーだより～梅林～」第74号（10月1日発行）、第75号（4月1日発行）関係機関、会員へ配布しました。

ウ 地域活動委員会

地域に貢献する活動の一環として実施している桜川水系クリーン作戦の清掃活動に参加し、環境美化、センターのPRに努めました。

地域班長制度について、会員へアンケートを実施し、理事会に提言しました。

エ 会員拡大委員会

毎月第2金曜日に実施する入会説明会及び登録手続きをスムーズに実施できるよう検討し、入会説明会の質問想定Q&Aを作成しました。

会員が気軽に立ち寄れる場所として、会員互助会と協力し、シルバーサロンを9月にオープン。会員からのアンケートを参考に、刃物とぎを企画し、好評を得ました。

オ 就業開拓・創出委員会

空家空地管理サービスの実施に向け、水戸市生活安全課と協議を重ね、具体的な作業内容について検討しました。

カ 労働衛生委員会

月1回開催し、派遣会員の就業報告書から就業実態の問題点を、及び衛生管理者が派遣先を巡回し、派遣会員から聞き取った内容を報告し、就業中の安全及び健康について検討しました。

(3) 地区・地域班会議

今年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により地区懇談会は中止とし、アンケートで会員の意見を募りました。

3 諸会議、研修会等への参加

意識の向上と日常業務の円滑な遂行のため、役員及び職員が各団体の開催する諸会議、研修会等に参加しました。遠隔地での開催には、オンラインで参加しました。

開催日	主催者	会議、研修会等名	内 容	開催場所	参加数
R3. 4. 28	県北ブロック	県北ブロック役員会	R2年度事業報告、R3年度事業計画他	常陸大宮市シルバー人材センター	1人
R3. 5. 11	県シ連	新任事務局長研修	シルバー人材センターの概要について他	茨城県総合福祉会館	1人
R3. 7. 7	全シ協	派遣元責任者講習	派遣元責任者講習	連合会館	2人
R3. 7. 27	県シ連	事務局長会議	インボイス制度概要及び今後の取組、適正就業について他	茨城県総合福祉会館	1人
R3. 8. 19	NRI 社会情報システム	エイジレスユーザー研修会	エイジレス80業務システムの有効活用他	オンライン	1人

R3. 10. 18	県シ連	役職員研修	シニア就労の意義とシルバー人材センターの課題	茨城県総合福祉会館	5人
R3. 10. 25	県シ連	女性役員による会員拡大検討会講演会	長寿社会に生きるこれからのシルバー人材センターのあり方	茨城県総合福祉会館	3人
R3. 10. 28 11. 5	NRI 社会情報システム	エイジレス経理システム研修	エイジレス経理システムの便利な機能他	オンライン	2人
R3. 11. 25	NRI 社会情報システム	エイジレス給与システム研修	エイジレス給与システム年末調整の仕方他	オンライン	1人
R4. 1. 28	NRI 社会情報システム	エイジレス経理システム研修	エイジレス経理システム予算登録について他	オンライン	1人
R4. 2. 18	県シ連	派遣オンライン研修	派遣システムについて	オンライン	2人
R4. 3. 18	NRI 社会情報システム	エイジレス業務システム研修	年度統計の仕方、便利な機能他	オンライン	2人

4 センター運営の効率化

(1) 財源の確保

国に国庫補助金の維持・拡充を要請するとともに、水戸市に対し、引き続き積極的な支援を要請しました。

(2) 事務局の効率的運営

事務系会員の有効活用及び適正な配置により事務局運営の効率化を図りました。